



皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

今号の写真は、12/10の「鎌倉・天園アルプス～獅子舞谷」の際に「鎌倉宮」で撮った一枚です。「紅天井」と名付けられていましたが、その名に違わない見事な紅葉でした。温暖化の影響で、今年の紅葉は良くないのかなと心配していましたが、10月の一ノ倉沢をはじめ、11月の赤城自然園や高尾山、12月の鎌倉などそれぞれ美しい紅葉を楽しむことができました。12/24の高尾山では紅葉はさすがに終盤の感がありましたが、イロハ紅葉が陽の光に美しく輝いていました。いい天気にも恵まれましたが、いつになく空いていて静かに山を楽しむことができました。年初の「高尾山 de 初詣」から始まって、高尾山で終わるといふ長澤登山教室らしい2024年の締めとなりました。ありがとうございました。

年末年始の慌ただしい時期ですが、3月の確定表をお送りします。3月は春本番、トップは高尾山です。小下沢林道沿いのハナネコノメやタカオスミレ、木下沢梅林など花満載です。高尾山が最も華やかなとなる季節です。続いて定番ですが、堂上のセツブンソウ、越生梅林、不動尻のミツマタとハナネコノメ、最後は三轟山のカタクリと「花旅シリーズ」一色となりました。その勢いのまま4月第2週に弥彦山系の樋曾山を計画しました。先行で3月の確定表に載せました。久しぶりの泊りの企画です。ご検討下さい。

振り返るに2024年は、能登半島地震で始まりました。正月気分も吹き飛んでしまう衝撃的な幕開けでした。あれから一年が過ぎようとしていますが、未だ残骸に溢れている能登の様子が報じられています。心が痛みます。無能な知事を選んだ保守王国の石川県の悲劇を感じます。そもそも低賃金、円安、インフレに苦しむ日本の姿は、戦後の日本をこれまでリードしてきた「保守政治」の劣化と破綻を示しているように思います。僕は、少数与党という総選挙の結果は良かったと思っています。そこにこれから変わっていく兆しを見出したいと思います。2025年が、本当にいい年になりますように祈っています。

2024年は、ありがとうございました。2025年もよろしく願います。

それでは皆さん、また山でお会いしましょう！